



# ゆくて遥かに

令和2年10月5日(月)

第127号

長野県松本深志高等学校長

## 大学入学共通テスト出願(10月1日)

大学入試センター試験の後継として、今年度初めて実施される大学入学共通テストの出願受け付けが、28日から始まりました。本校も320名分の願書を担任団と進路係とで入念に点検し、先週中に発送しました。コロナが今年度の大学入試にどのような影響を及ぼすのか、予断を許しませんが、3年生は放課後補習も始まり「いよいよ大学入試が迫る」という思いを新たにしたことでしょう。



## 信州大学連携ゼミ(9月26日)

総合的な探究の時間(深志課題探究ゼミ)の一環として、「信州大学連携ゼミ」の第一回が26日の土曜日の午前に行われました。1年生全員がテーマの異なる12のゼミの一つに所属し、12月までの土曜日、5回にわたり校外で活動します。本校は今年度から、県の「未来の学校」研究開発実践校に指定されていますが、その取り組みの柱は三つあって、①授業・学びの充実、②将来を展望するキャリア教育の充実、③自治力の向上。今回の連携ゼミは、②の中に位置付けられています。



信大の先生方(教育学、文化人類学、心理学、建築学、健康科学、スポーツ科学、工学、環境社会学、森林生態学、天文学、地質学、言語学、医学)と大学院生・学部生にも手伝ってもらいながら、生徒の知的好奇心を掻き立て、視野を広げ、受動的な学びから能動的な学びへの転換となる、良いきっかけになることを期待しています。新型コロナウイルスの影響で、大学では対面授業の実施が難しい状況にある中、高校生対象の授業を行っていただくのは申し訳ない思いもありましたが、周到な準備と高い専門性で、良質でアカデミックな時間となりました。

大学では対面授業の実施が難しい状況にある中、高校生対象の授業を行っていただくのは申し訳ない思いもありましたが、周到な準備と高い専門性で、良質でアカデミックな時間となりました。

## 体験入学の質問への生徒回答 ~その2~(9月16日)

9月5日に実施した体験入学において、「在校生の想い」として3名の生徒代表が、深志での高校生活の体験について、保護者・引率職員の皆さまにそれぞれ発表しました。その際、ある保護者の方から「直面した困難が大きくて乗り越えられるか不安になった時、どうしたら次の段階に気持ちを進められるか。何が力になるか。また、私たち親や大人の何が助けになるか」との質問が寄せられました。生徒の回答の紹介(原文のまま)第2弾です。「考えることを諦めないことはとても大切なことだと思います。その過程でキャパオーバーになることは必然的な代償なのかもしれません。参考になるかはわかりませんが、僕の考え方を紹介します。選択肢というのは本質的に少ない



9月23日に行われた生徒会立会演説会

はずです。一見二択に見えることも実はよくよく考えてみたらおんなじ結論に繋がるといった経験が誰にでもあるはず。要するに迷ったら直感で動いてみるのも一つの手で、案外それでも上手くいくということです。何もしないことは失敗以上に避けるべきことであり、逆に何かしらに取り組んでいる時点で何もしていないよりマシだと自分を肯定することが大切だと思います。よくベストを尽くせという言葉が聞きますが、その言葉こそがプレッシャーでありベストを尽くす事を妨げている最大の要因だと思います。

僕は全力を尽くせという言葉が好きです。そしてどうしても心が折れてしまうときには、どんなことでもいいので必ずルーティンを作ると効果的です。甘いものを食べるとか、大きな声を出すとか、なんでもいいです。切り替えるスイッチを用意しておく、頑張りが持続しますよ。最後に僕の尊敬する2ちゃんねるの創設者のひろゆきさんの言葉を送ります。『答えが出ない時はいったん寝る。そうすると次起きた時、寝る前にどうしてもわからなかったことが急に分かったりする』コンディションの良い自分を保つことは成功の鍵です。どのような局面も乗り越えれば武器の一つですから、諦めずにとことん納得のいくまで頑張ってください。心から応援しています」

### その他の話題をいくつか

★ 令和2年度の同窓会定時総会が26日の土曜日、教育会館で開催されました。今年役員改選の年でしたが、井上会長を始め、全ての役員留任が決まりました。また、6年後に創立150周年を迎えるにあたり、「深志此処にあり！」を全国に示す一大事業を展開するための特別プロジェクトを立ち上げる、ということで、深志27回の太田寛氏（現長野県副知事）が新たに担当理事として会長から委嘱されました。なお、コロナ拡散防止のため、今年の特別講演と懇親会は中止となっています。同窓会の皆さまには、日頃から母校のために、物心両面から様々なご支援をいただき、厚く感謝を申し上げます。今後ともよろしく願いいたします。



★ 生徒会役員選挙の投票が行われた翌25日、一斉委員会が開かれました。（写真は放送委員会）正副委員長を決め、新体制へ移行するための一斉委員会です。なお投票結果は28日に発表となり、立候補者全員が信任されました。投票率は93%だったそうです。



### 今週の予定（通常授業、全校クラスマッチ）

日	曜日	行事等	その他(主に校長動向)
5	月	教育実習生と語る会 学年会	
6	火	全校クラスマッチ	高校教育課用務
7	水	職員会	
8	木		県立高校長会議
9	金		教頭研修
10	土	模試(2・3年)	定時制通信制生徒生活体験発表大会
11	日	英語検定	
12	月	学年会	